

クーラント廃液“0”への挑戦

サトル君 (Satoru) による 一般的なる過作業の説明

解説 (問題点)
設備内のクーラントタンクは
微細スラッジが数カ月で多量に
沈殿し堆積していきます。
半年ごとの定期清掃時に
廃液が発生したり設備故障や加工
不良品の原因になっています。

クリーンタンク内も
数カ月で
スラッジ沈殿有り
清掃はまず
クリーンタンクから

脱水時は吸込み
ホースを空中へ上げる

サトル君(台車付き)

特長：シンプル操作

設備サイド側エア源

エア源へホースワンタッチ
カプラを差し込む

エア源を
入り切りするだけ
で装置の起動停止
が出来ます。

ダイヤフラム中型ポンプ

処理能力約 60 L/min
200L程度のクーラントタンク
所要時間約 5分間

スラッジ入り
ダ-テイ液

10μ濾過クリーン液

設備クーラントタンクより
設備タンクへ濾過クーラント
クリーン液を戻す。

クリーンタンクがあればダ-テイタンクより
吸込みクリーンタンクへ吐出す。

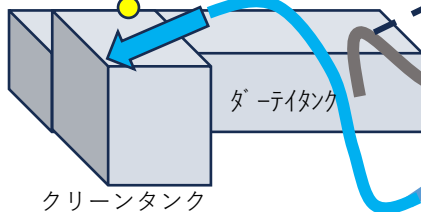
効果

(1~3ヵ月単位でサトル君利用にて)



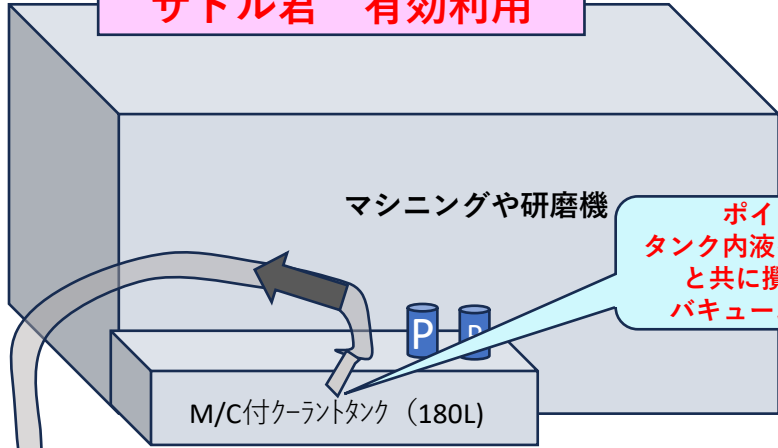
- ・ 大幅な生産性向上 (加不・設備故障対策)
- ・ SDGs の推進 (廃液“0”)
- ・ 副資材費用の大幅低減
- ・ 工場内腐敗臭レス環境改善
- ・ 作業モチベーションの向上

クリーンタンクがない場合は全量濾過汲み戻し方式が有ります。(次ページ参照)



クーラント廃液“0”への挑戦

サトル君 有効利用



ステップ 1 タンク清掃汲み出し

タンク内のスラッジを含んだクーラント液をサトル君により吸引濾過しクリーン液を市販のポリタンク等に1次的に入れる。

タンク容量に応じ容器サイズを選定 (200Lドラム缶利用も可)

ダーテイ液

M/Cタンク全量 吸引濾過

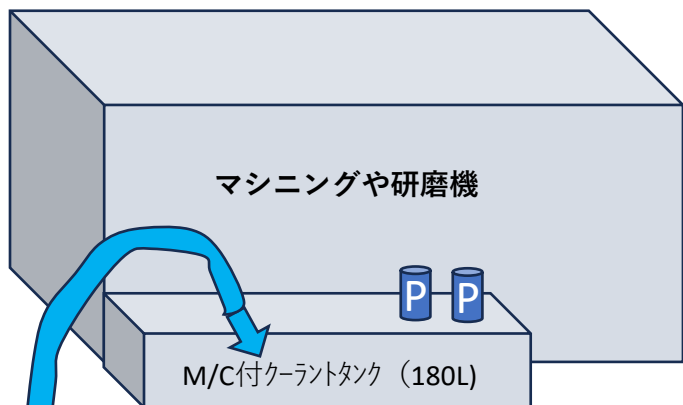


濾過精度
10~15 μ

ステップ 1の
作業時間
約5分間

クーラント廃液“0”への挑戦

サトル君 有効利用



濾過能力
: 60L/min

濾過精度
10 μ 前後

サトル君
(Satoru)

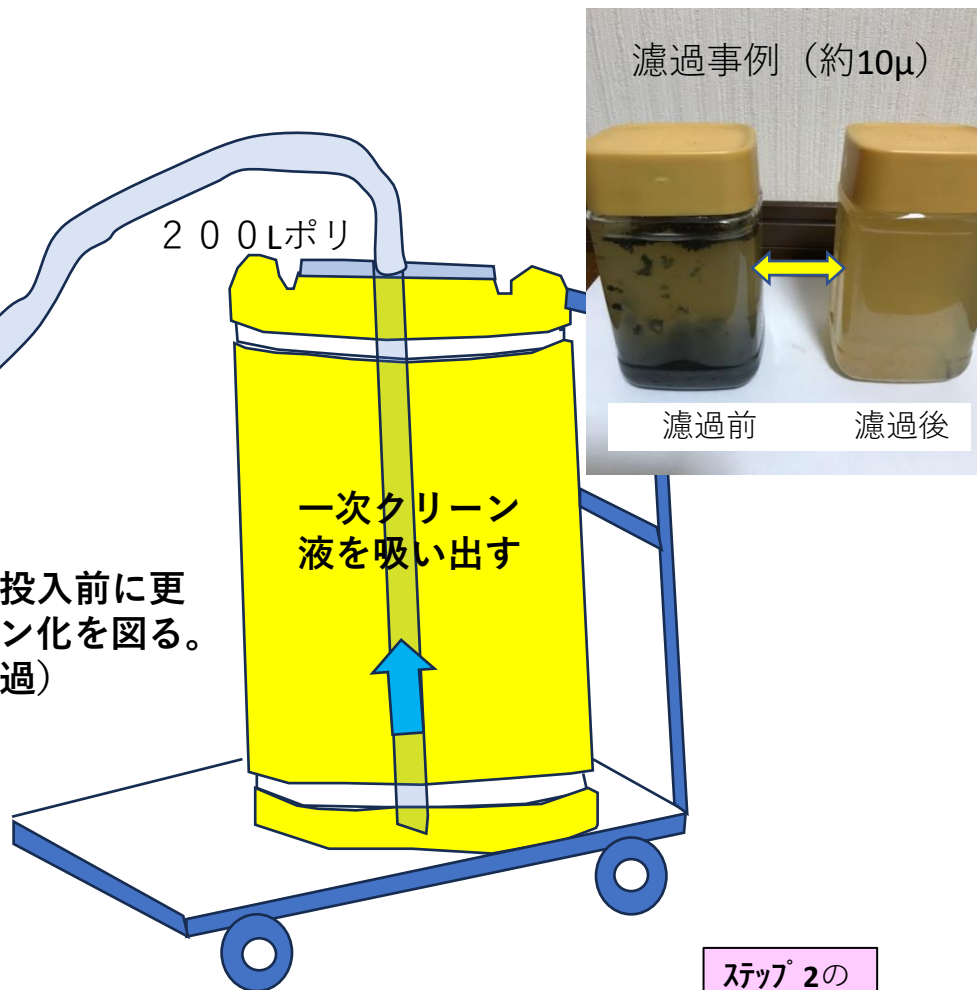
マシンへ投入前に更に
クリーン化を図る。
(二重濾過)

サトル君はフィルター内にスラッジが有っても濾過精度が向上していくのが特長

ステップ 2 クリーン液汲み戻し

クリーン液の処理液を再度サトル君にて吸引し
マシンタンクへ2次クリーン液として投入する。

2/2



ステップ 2の
作業時間
約5分間